



ADRC Highlights

Vol.98

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

August 1, 2004

➤ アジア防災センター新所長の就任挨拶

2004年7月1日付けをもちまして、アジア防災センター所長に就任いたしました北本政行(きたもと・まさゆき)です。一言ご挨拶申し上げます。

皆様よくご存知の通り、日本を含むここアジアでは様々な災害が頻発し、人々を絶望の淵に追いやり、また人々が築き上げてきた蓄積を一瞬にして破壊しています。しかも災害の数は、増加の一途をたどっています。アジアはもともと災害が発生しやすい地理的要因があるものと思われませんが、それによる被害は人々の知恵と経験と、わずかな資金でもっと抑えることができるはずで



す。アジア防災センターは6年前に設立されて以来、日本政府並びにメンバー国、アドバイザー国、さらには兵庫県庁など数々の関係機関、有識者の皆様のご理解とご支援をいただきながら、このアジアをフィールドに、防災能力の向上、災害情報の収集・共有、防災協力プロジェクトを柱に様々な活動を行ってきました。これからも、実際の災害現場での経験に学び、また最新の科学技術を踏まえながら、災害によって家族や家を失う人々を一人でも減らし、そしてアジア各国が発展していくためには何かなされるべきかを真剣に考え、より質の高い活動を行っていく所存です。

今後とも当センターに対する皆様のご指導並びにご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

【略歴】1958年：神戸市に生まれる。1983年：京都大学大学院工学研究科修士課程終了、国土庁(現・国土交通省)入庁。1988～1991年：国連人間居住センター(UN-HABITAT)勤務。1993～1995年：国土庁防災局勤務。このほか、国土交通省大臣官房人事課、同省総合政策局等において勤務。

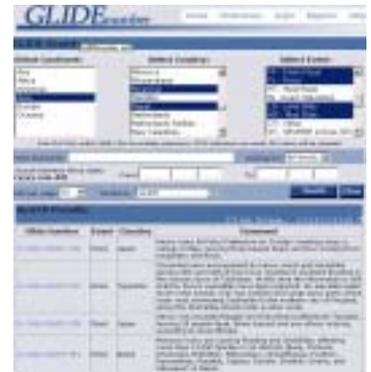
➤ 世界災害共通番号(GLIDE)の活用方法のご紹介

アジア防災センターでは、世界災害共通番号であるGLIDE(Global unique disaster IDentifier number)が国連の防災関係機関等に採用されたことを受け、世界の様々な防災関係機関や専門家がGLIDEを利用して相互の災害情報を簡単に共有できるように、ポータルサイトであるGLIDENumber.net (<http://glidenumbers.net/>)の運用を行っています。これには3つの機能があります。

1. 災害検索機能

過去に発生した災害を、国や災害種類、期間別に検索し、その概要を把握することができます。

また、この災害に関する情報を保有する機関の該当ページへ自動的にリンクが設定されています。



2. 災害通知機能

ユーザー登録をすると、災害発生を知らせるメールを受け取ることが可能です。このメールには、災害の種類、発生国、被害の概要ならびに当災害につけられた新しいGLIDE番号が含まれます。各ユーザーは、地域・国・災害種別や配信間隔を指定して必要な情報のみを選択受信することができます。また、配信間隔に関わらず、特定の災害については別途即時にメール受信することもできます。



3. 災害登録機能

各種災害データベースの管理者であれば、既存データベースにGLIDEのフィールドを追加することにより、災害情報共有を一層推進することもできます。外部に公開しているデータベースであれば、GLIDEを含めたURLを設定することにより、世界中の防災関係機関や多くの防災専門家がそのデータベースを活用することになります。また、新規災害や過去に発生した災害で未だGLIDEが発行されていない場合などには、必要に応じて登録作業を行い、その災害に対するGLIDE番号を取得することができます。



GLIDEは参加・利用する機関が増えれば増えるほど、新規災害の迅速な通知が可能になり、信頼度の高い防災情報を簡便に共有することが可能になりますので、みなさまのご参画、ご登録をお待ちしています。詳細についてはGLIDENumber.netをご覧いただくか、主任研究員の荒木田(arakida@adrc.or.jp)までお問合せ願います。

ご意見・ご要望等があれば右記までご連絡ください。

編集・発行： Asian Disaster Reduction Center(アジア防災センター)
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 ひと未来館5F
E-mail: editor@adrc.or.jp TEL: 078(230)5540 FAX: 078(230)5546
誌代・送料： 無料 / 毎月2回発行(予定)